

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	1	課題区分	C	令和5年(2023年)6月21日
横断的な課題	2地域資源の活用・磨き上げによる観光振興【観光地域づくり】					上田地域振興局
地域重点政策	3地域の強みを生かし健康をテーマとした観光地域づくり					
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	商工観光課
事業名	上田地域広域観光推進事業				電話	0268-25-7140
					E-mail	uedachi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然と豊富な地域資源を生かし、健康づくりやスポーツ合宿、インバウンド対応など、地域との交流を促す魅力ある観光地域づくりをめざす。</li> <li>・コンパクトに集積された魅力的な観光資源と交通の要衝である上田地域の強みを生かし健康をテーマとした観光地域づくりを推進する。</li> </ul>				
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の度重なる感染拡大により、スポーツ合宿や修学旅行などの団体客を中心に観光需要が落ち込んでいる。(観光地延利用者数:令和3年度 409万人(令和元年(コナ前)比▲316万人)、観光消費額:令和3年度 71億円(令和元年(コナ前)年比▲76億円)</li> <li>・落ち込んだ観光需要を回復するため、市町村、観光協会等の地域と連携した取組が必要である。</li> <li>・Afterコロナを見据え、安全・安心な観光地域づくりとともにコンパクトに集積された観光資源を活かしてライフスタイルの変化に応じた観光地域づくりを進めていく必要がある。</li> </ul>				
	内容 (変更後の内容)	<p><b>1 観光キャンペーンの実施</b> コロナ禍で落ち込んだ観光需要を喚起するため、市町村、観光協会等と連携したキャンペーンを実施する。</p> <p><b>2 観光情報の発信</b> 観光誘客促進のため、観光プロモーション動画をコンテスト形式で公募し、新たな感性・視点による上田地域の魅力を国内外へ発信する。</p> <p><b>3 ヘルスツーリズム等の推進</b> 体験・滞在・周遊型観光の推進のため、健康をテーマとしたヘルスツーリズムとともにサイクルツーリズム、ワインツーリズムやリゾートテレワークなどライフスタイルの変化に応じた観光コンテンツの充実を図る。</p>				
	事業期間	令和4年(2022年)4月 ~ 令和5年(2023年)3月				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	観光キャンペーンの実施	観光&地場産品PRキャンペーン実施費用	608,082	旅費(費用弁償含む) 262,316円 荷物輸送費 65,372円 会場使用料等 280,394円		
	観光情報の発信	観光プロモーション動画コンテストの開催費用	448,160	副賞等 333,704円 郵送費用 16,140円 チラシ製作、編集等 98,316円		
	ヘルスツーリズム等の推進	信州上田地域健康パーク(上田地域ヘルスツーリズム)推進協議会開催費用	0			
合計			1,056,242			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	来場者数 延べ実施日数 5日×100人=500人		500人	773	○ 達成	
	コンテスト応募作品数		50作品	9作品	● 一部達成	
	協議会を通じて始まった、若しくは改善・充実した企画・取組の件数		2件	13件	○ 未達成	
事業実績・成果	<p>1 観光キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏 R4.7.19~20 東京都銀座NAGANO (250名)</li> <li>・ 秋 R4.10.26 山梨県談合坂SA (90名)</li> <li>・ 冬 R4.12.19~20 大阪府大阪駅前第一ビルB2F (433名)</li> </ul> <p>市町村、観光協会と協力し、計3回の観光キャンペーンを行った。 観光・特産品のPRIに加え夏はワインの試飲、秋は農産物の販売、冬は特産品の無料配布を行い、広く上田地域のPRができた。</p> <p>2 観光情報の発信</p> <p>上田地域観光プロモーション動画コンテストを開催し、令和4年10月21日から令和5年1月31日まで募集した。応募のあった9作品から受賞5作品を選定し、商工観光課公式YouTubeチャンネルに掲載した。またインバウンド用に受賞作品を英訳した動画を作成・掲載した。これにより、上田地域の魅力を広く国内外に周知することができた。</p> <p>3 ヘルスツーリズム等の推進</p> <p>コロナ禍、物価高騰などによる観光産業への打撃また全国旅行支援など各種支援策による早急な観光需要の回復が、信州上田地域健康パーク推進協議会の主たる構成員である観光事業者にとって優先課題となることから未開催とし、協議会を通じた取組み事例の集約を行った。</p>					
	今後の方向性	令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いが5類指定感染症へと見直されることから、観光需要の急速な回復が見込まれる。その需要を捉え、上田地域へより多くの観光誘客を図るために、ニーズを的確に掴み効果的な情報発信を行っていく。				